

けんこう だいいち

【理念】

患者さまの立場に立ち、その方の終生にわたり健康を支え、質の高い診療と心地よい療養環境を提供します。

【基本方針】

- ★ 患者様のニーズと負担を考慮し、適正で効率的な医療を提供します。
- ★ 医療スタッフによる十分な説明と患者さまの選択に基づく開かれた医療を進めます。
- ★ 地域に根ざし、患者さまに終生かかわり合いを持つ医療を目指します。
- ★ 患者さま、職員にとって「心地よい環境」の向上に努めます。



《 INDEX 》

写真：ペチュニア

- | | |
|--------|------------------------------|
| P. 1 | 表紙 <香川 紫雲出山 紫陽花のさんぽ道> |
| P. 2-3 | 私の主治医 <この症状、下肢静脈瘤？> |
| P. 4 | くすりの謎 <電子版お薬手帳対応可能になりました> |
| P. 5 | 大腸がん検診について |
| P. 6 | 当院での大腸がん検診から精密検査までの流れについて |
| P. 7-8 | 新型コロナウイルス感染後の状況でカミュ「ペスト」を読んで |



医療法人 誠和会

倉敷第一病院

私の主治医

この症状、下肢静脈瘤？

外科 平林 葉子

血管のボコボコが目立つだけが静脈瘤ではありません



①伏在静脈瘤

②側枝静脈瘤

③網目状静脈瘤

④クモの巣状静脈瘤

こんな症状も下肢静脈瘤によるものかもしれません！！

慢性静脈不全（下肢静脈瘤の進行）

初期（軽度）

重度

静脈瘤、足のむくみ、だるさ
重さ、痛み、疲れ、こむら返り
つっぱり感など

血栓性静脈炎
皮膚色素沈着、掻痒

皮膚潰瘍

このような症状も
下肢静脈瘤による
症状の可能性があります。



下肢静脈瘤の原因としては・・・

- ・先天性
- ・一次性静脈瘤（遺伝、立ち仕事、妊娠、出産など）
- ・二次性静脈瘤（深部静脈血栓、動静脈瘻の原因疾患がベースにある）



それぞれの原因によって治療方法が変わってくるので受診されたら検査をさせていただきます（超音波検査、時に非造影CTなど）

～ 下肢静脈瘤、私は治療が必要？！ ～

下肢静脈瘤の治療が必要な場合

1. 外見が気になって温泉やプールに行けない、スカートがはけない
2. 毎日症状があり、つらい
3. 静脈瘤による皮膚炎・潰瘍がある

下肢静脈瘤は良性の病気です。

破裂することもなく命に関わる病気ではありません。

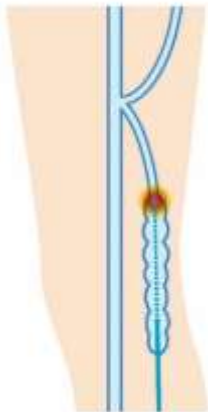
ただ、静脈瘤は自然に治ることもなければ、薬で治ることもありません。

保存的治療で進行予防や症状を少しでも抑える方法と手術で症状を改善する方法があります。

静脈瘤は再発することが多い疾患です。

一度手術してもまた静脈瘤や静脈瘤症状が出てくる可能性があります。

治 療 法

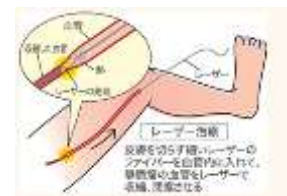


＜保存的治療法＞ 根本的な治療ではない！

- ・生活習慣の改善（運動やマッサージ）
- ・弾性ストッキング着用での症状改善、進行予防

＜手術治療＞局所麻酔下に行います

- ・硬化療法
- ・ストリッピング手術
- ・高位結紮術
- ・血管内治療（レーザー、高周波）
- ・瘤切除



検査・診察後にみなさんそれぞれの状態に応じた治療法を提供いたします。

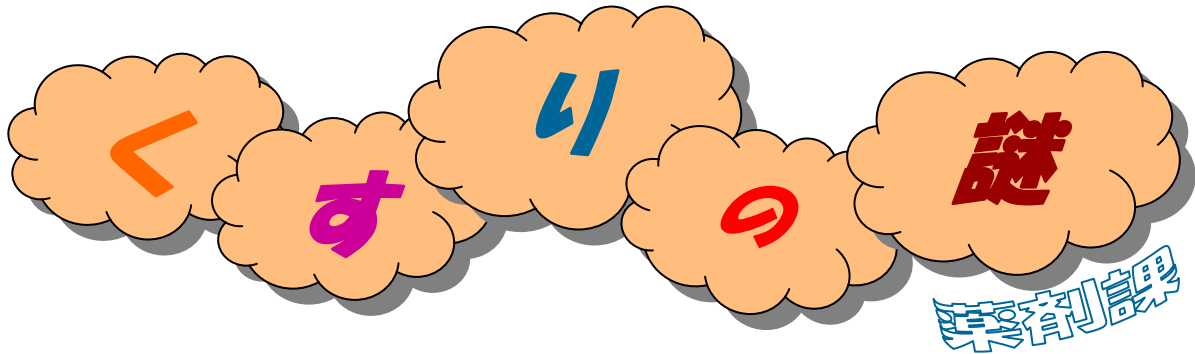
また、当院では下肢静脈瘤に対し最新の血管内レーザー治療の機器を導入しています。

従来のものより術後の痛みや皮下出血が少ないです。いずれの手術も日帰りまたは1泊入院での治療が可能です。

当院の静脈瘤外来は、岡山・倉敷で静脈瘤血管内治療を行っている唯一の女性医師です。今まで受診しようか迷われていた女性の方も、仕事や家事が忙しく入院は無理という方も気軽に受診してみてください。

静脈瘤専門外来は毎週水曜・金曜の午前中です。気になる方は一度受診してみてください。

＜休診の事もあるので事前に連絡・確認されることをおすすめします＞



当院でも電子版お薬手帳対応可能になりました

電子版お薬手帳用「QRコード」を薬剤情報提供書へ印刷します。

ご希望の方は、お申し出ください。

《使い方》

薬剤情報提供書に印刷された、「QRコード」を、スマートフォンの電子版お薬手帳アプリに読み込ませることで使用できます。

	お薬の名前	レバミド錠 100mg 「オーツカ」				
	製薬・社	レバミド オ 白				
	飲み方/使い方	1日3回 毎食後				
	日数/回数	朝食後	昼食後	夕食後		
5日分		1	1	1		錠

【効能効果】 胃の粘膜を保護し、修復する作用があります。
胃炎、胃潰瘍の治療に用います。

【副作用】 服用中、吐き気、嘔吐、全身倦怠感、食欲不振、褐色尿、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、皮膚がかゆいなどの症状が現れたときは、すぐに医師にお知らせください。
服用中、動悸、冷や汗、顔面蒼白、呼吸困難、顔やまぶたのはれ、顔や体が赤くなる、じんま疹などの症状が現れたときは、すぐに医師にお知らせください。
服用中、発熱、のどが痛い、倦怠感、点状出血、青あざがでやすい、歯ぐきや鼻からの出血などの症状が現れたときは、すぐに医師にお知らせください。

【お薬手帳アプリなどでQRコードを読み込むことができます】




他の医師の診察を受ける場合には、これらの薬を使用していることをお伝え下さい。また、薬の服用中に普段とは異なる心配な症状が現れたら、医師にご相談下さい。

倉敷第一病院
倉敷市老松町5-3-10
TEL : 086-424-1000

電子版お薬手帳とは、「紙のお薬手帳」と同じ内容の情報をスマートフォンに記録できるものです。

電子版お薬手帳にすると、このような時にも役に立ちます。

- 万が一突然の災害などにあっても・・・電子版お薬手帳を使用していれば、スマートフォンがあれば今飲んでいるお薬がわかります。
- 服薬スケジュールの登録で、アラームでのお知らせができるアプリもあり、飲み忘れを防ぐことも可能です。

ご質問などあれば、薬局へお問い合わせ下さい。

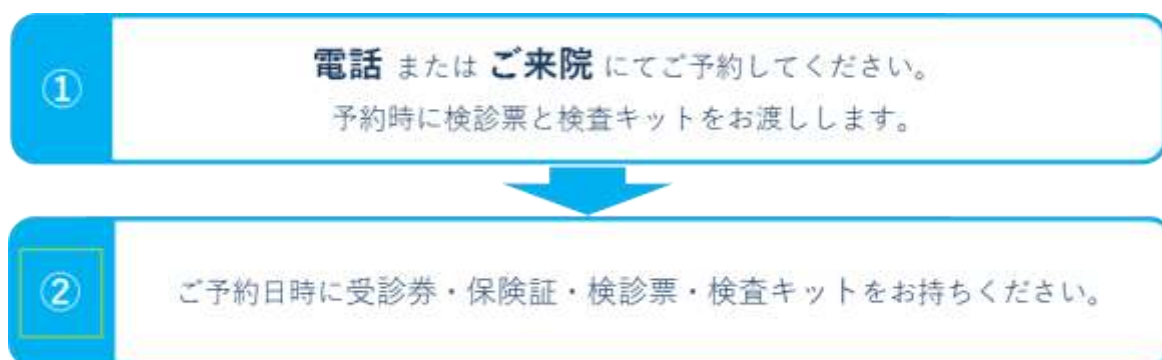
大腸がん検診について

大腸がんは男女ともに罹患数・死亡数の順位が高く、40歳以上になると発症リスクが増加する傾向にあります。がんによる死亡数のうち大腸がんは男性3位・女性1位です。大腸がんは歳を重ねるにつれてなりやすいがんと言えますが、現代では食習慣の変化に伴って若い人でも大腸がんを発症してしまうケースもあります。過度の飲酒や動物性脂肪の多い食事がその要因と言われています。大腸がんは進行するまで自覚症状がほとんどありません。症状が出た時にはすでにながが進行していることもあります。もしも大腸がんが見つかったら怖い…と大腸がん検診を受けることを悩む方もいらっしゃるかもしれませんが、大腸がんは早期発見・早期治療をすれば95%以上が治ると言われています。しかも、身体への負担が少ない治療を受けることができます。だからこそ大腸がんのリスクが高まっていく40歳代以上の方、そして食生活を含む生活習慣の乱れを実感している方は、年に一度は大腸がん検診を受診し、定期的に健康状態をチェックしておくことをおすすめします。

大腸がん検診のメリット

検診は自覚症状がない時点で行われることから、早期発見・早期治療をすることができます。大腸がん検診は問診と便潜血検査で、便潜血検査は自宅でできる簡単な検査で痛みも食事制限もありません。また、他のがん検診に比べて検査費用も安いです。倉敷市の大腸がん検診対象の方は無料～1,000円で受けられます。※負担額は受診券をご確認ください。検診を受けて大腸がんではないことが確認できれば、大きな安心感を得ることができます。

大腸がん検診の流れ



市から届いた「令和2年度けんしん受診券」をご確認ください。

「大腸がん検診」に記載してある金額が今回のご負担額です。

便潜血(べんせんけつ)検査の方法

便に潜むわずかな血液の有無を調べるため、採便棒で便の表面をまんべんなくこすります。採便棒は容器に入れて冷暗所か冷蔵庫で保管します。2日分とれたら医療機関へ提出します。検査は自宅で行うことができ、食事制限もない簡単な検査です。



※密閉された容器のため、汚染の心配はありません。

当院での大腸がん検診から精密検査までの流れについて

大腸がん検診では、はじめに便潜血検査を行い、陽性と判定された場合には精密検査でより詳しく調べて、大腸がんかどうかを診断します。便潜血検査が陽性だった方から大腸がん（早期も含む）が見つかる確率は約4%とされています。便潜血検査が陽性であっても大腸がんとは限りませんが、治療を要するような何らかの病気である可能性が高いと考えられます。当院では精密検査として大腸内視鏡検査（大腸カメラ）か大腸CT検査のどちらかを行います。大腸がん検診結果が要精密検査だった場合は、保険診療になるので保険証と精密検査依頼書を持って一度内科を受診してください。



大腸内視鏡検査(大腸カメラ)について

大腸内視鏡検査は大腸を内視鏡カメラで直接見る検査です。下剤で大腸を空にしたあとに、内視鏡カメラを肛門から挿入し、直腸から盲腸までの大腸全部を観察し、がんやポリープなどの病変の有無を確認します。病変があった場合には組織を採取し、さらに詳しく調べることができます。内視鏡カメラは小さい腺腫や早期がんの段階で見つけることが可能ですので、早期発見に適した検査方法の一つです。下剤を使用するため身体への負担があります。検査時間は約20～30分かかります。



大腸CT検査について

最新の精密検査法である大腸CT検査とは、大腸に炭酸ガスを注入し腸管を膨らませた状態でCT撮影を行い、特別な解析装置を用い3次元画像を作成し大腸の病気を診断します。大腸内視鏡（大腸カメラ）検査のように組織を採取したり治療をすることはできませんが、大腸内視鏡検査に比べ飲む下剤量が少なく、身体への負担や痛みもほとんどありません。また、検査時間が約10～15分と短いことも大きな特徴です。もし、組織検査やポリープ切除等が必要となった場合には、改めて大腸内視鏡検査を受けていただくようになります。



カミュ「ペスト」を読んで

総院長 坂口孝作

医師になることなど夢にも思っていなかった高校生の頃(?)、アルベール・カミュ「異邦人」「ペスト」「シシュフォスの神話」を読んだことがあります。その内容はすっかり忘れていました。忘れたというよりただ読んだだけで何も分かっていなかったのだと思います。

先日、書店に行くと、そのカミュ「異邦人」「ペスト」(新潮文庫)が海外文学コーナーに平積されていました。「異邦人」「ペスト」を買って読みました。

著者アルベール・カミュは1913年アルジェリアの田舎にフランス系住民の子として生まれ、貧しい少年時代を過ごしています(アルベール・カミュの兄の孫が日本でタレントとして活躍しているセイン・カミュです)。カミュは新聞記者としてフランス本土に渡り、第2次世界大戦中ナチス占領下のパリでレジスタンス活動に参加、その時代にジャン＝ポール・サルトルと知り合っています。戦時下の1942年に「異邦人」「シシュフォスの神話」を出版し評価を得ます。1957年に44歳でノーベル文学賞を受賞しましたが、1960年自動車事故で死亡しました。

第2次世界大戦直後の1947年に「ペスト」は出版されました。「ペスト」は、当時有効な治療手段のなかった細菌感染症ペストの蔓延により都市封鎖されたアルジェリアの街オランで医療活動を行う医師リウーと、彼を取り巻く人々の活動、生き方を描いた小説です。医師リウーは著者カミュ自身ですが、医師リウーに限らず小説に登場する全ての人物にそれぞれの立場でカミュの意思が投影されています。医師リウーは、「自分の愛するものから離させる値打ちのあるものはこの世に何にもありゃしない。しかもそれでいて僕もやっぱりそれから離れてるんだ。なぜという理由もわからずに」と、病気の妻を保養地の療養所に移し、ペスト患者の蔓延する封鎖都市オランに医師として「踏みとどまり」ます。封鎖都市オランの中で、「毎日の仕事のなかにこそ確実なものがある。・・・肝要なことは自分の職務をよく果たすこと」、「なすべきことをすること」と、疲れた体で日々ペスト患者の治療を続けていく。「このペストがあなたにとって果たしてどういうものになるのか」と問われて、医師リウーは「際限なく続く敗北です」と答え、さらに「誰が教えてくれたんです。そういういろんなことを?」と問われると、「貧乏がね」と答えています。

カミュの前作である「異邦人」は、母の死に涙も流さなかった主人公ムルソーがアラブ人を殺害し死刑を受け入れるまでの物語です。母の死に涙も流さなかった人間は「異邦人」であり、社会にも受け入れられず存在さえも否定される。

カミュ「ペスト」を読んで

カミュは、人間はあらかじめ世界への存在意義を与えられておらず、その人生において存在意義を見出す望みはなく（不条理）、「人間とは無意味な存在であり、すべてが無償である」と説きます。その「存在すること、感じること」の真理を受け入れた時、自分自身も世界も変わるだろうと。その姿が医師リウーです。

ですから、「実存は本質に先行する」と説き、歴史の進展のなかに主体的に参加することによって存在意義の希望が得られるとするサルトルとは本質的に異なり、お互いに相いれない。

カミュもサルトルも少年時代に父親を亡くしています。カミュの家族は親戚の家の一間を借りて貧しい生活をし、片やサルトルは祖父に何不自由することなく裕福に育てられます。カミュは、「私は自由をたしかに貧困のなかで学んだ。・・・私の少年期を支配していた美しい太陽はわたしからいっさいの怨恨をうばいとった。・・・私の源泉が貧困と光のなかにあることを知っている。私はそこで長い間くらしたが、その思い出はいまなおあらゆる芸術家を脅かす二つの相矛盾する危険、すなわち怨恨と満足から私を守ってくれる」。

カミュにとって重要なことは現実的、具体的なものだけです。比較すべき問題ではなく、ただ自分自身の問題です。「やるべきことをやるだけ」です。「人間は観念じゃないですよ」、「これは誠実さの問題なんです」。

ペスト患者治療の「際限なく続く敗北」のなかで失ったものばかりではありません。「彼、リウーはいったい何を勝負に勝ちえたであろうか？友情を知ったことそしてそれを思い出すということ、愛情を知りそしていつの日かそれを思い出すことになるということである。ペストと生とのかけにおいて、およそ人間がかちうるこののできたものは、それは知識と記憶であった。」

その知識と記憶はおそらく些細な、ときには歴史の時間の流れのなかに埋もれてしまうような知識と記憶であろう。そこには個人の存在は確認されない。しかしそうだからといってその人生が否定されるものでもない。人生とはそういうものであろうかと考えさせられました。

カミュはこの小説「ペスト」を「恐怖とその飽くなき武器に対して、やり遂げねばならなかったこと、そしておそらく、すべての人々に一聖者たりえず天災を受け入れることを拒みながら、しかも医者となろうと努めるすべての人々が一彼ら個々自身の分裂にもかかわらず、さらにまたやり遂げねばならなくなるであろうこと、についての証言でありえたにすぎないのである」と結びます。

新型コロナウイルス感染がなお遷延するこの時期に、この歳になり今だからわかることであり、やはり高校生の時に読んでも何も分からないはずです。「やるべきことを誠実にやる すべてが無償、不条理である」。